



新発田市立東中学校だより

教育目標「進んではげむ、心ゆたかな生徒」

令和5年7月7日

第6号

☎ 0254-22-3824

📠 0254-26-3543

三者関係を構築する力

校長 森谷 優子

昨年度9月より、生徒会の提案により、異学年のクラスミーティング（通称：虹プロ）が始まり、今年度も引き継がれています。（今年度は通称：スタプロ）先日、第1回目が行われましたが、テーマは「はじめての人ともいい関係をつくるには！？」でした。初回は、サイコロトークやすごろくをやって盛り上がった後、一人一人が意見を出し合いました。廊下に、全校生徒の活動の振り返りを掲示していますので、ぜひご覧ください。



古代中国の器「鼎」（てい）

さて、友達というと2人という偶数が好まれることもあるようですが、**ヒトは3人から、社会ができると言われて**います。左の写真は、古代中国で使われていた「鼎」（てい）という器です。2本脚では不安定ですが、3本脚があれば安定します。考えてみれば、2辺では角にしかありませんが、3辺でやっとならびを作ることができます。3という数字は、2よりも安定しているのでしょう。

この三者の関係づくりは、二者関係とは違い、様々な見方や考え方が成長する小学生頃から、おおむねできるようになっていきます。みなさんには、中学校生活の早い段階で三者関係を構築する力を身に付け、それをさらに磨いてもらいたいと考えています。

私が通っていた中学校は、1クラスが45人、学年は8クラスで、先生も入れると1200人位の大規模校でした。今、その状況を振り返ると、人と人との関係を構築する機会にあふれていたなと思います。たくさん失敗もしました。今もしています。世の中に失敗しない人はいません。失敗するから、そこから人は考えて、振り返って、学ぶのでしょう。失敗するから成長するのだと思います。

この職業に就いてから、生徒に学ぶことが多くあります。今も心に残っているのは2人の学級のリーダーです。学校生活では「〇人組を作ってください！」という場面がありますが、この2人のリーダーは、われ先に！！と動くことがありません。全体を見て、待って、最後に、人数が不足している班へそれぞれがずっと入っていきます。大人でもこういう動きはなかなかできないと思います。関係構築の上級者だと思います。

あなたは、よい三者関係が作れていますか？

R4 生徒会スローガン「虹」→ 虹プロジェクトクラスミーティング（通称：虹プロ）

R5 生徒会スローガン「星空」→ 星（スター）プロジェクトクラスミーティング（通称：スタプロ）

下越地区総体の主な結果

★陸上競技（入賞者）

共通男子 100m 3位 県大会出場

400m 3位 県大会出場

400mR

砲丸投 2位 7位 県大会出場

円盤投 2位 5位

走高跳 県大会出場

共通女子 砲丸投 3位 県大会出場

円盤投げ 6位

低学年女子 400mR

5位



3位 県大会出場



★バドミントン

（神山ジュニアバドミントンクラブとして出場）

女子個人 2回戦敗退

★バレーボール

対村上中等 0-2 負 対安田中 0-2 負

予選リーグ 3位



★卓球

男子団体

＜予選リーグ＞ 対五泉北中 3-2 勝 対村上東中 3-2 勝 対水原中 0-3 負
予選リーグ 2位

女子団体

＜予選リーグ＞ 対五泉川東中 2-3 負
対聖籠中 0-3 負 予選リーグ 3位

男子個人

3回戦敗退

2回戦敗退

女子個人

3回戦敗退

2回戦敗退



★サッカー

＜予選リーグ＞ 対五泉北中 1-0 勝 対村上合同 0-0 引き分け 予選リーグ 3位
準決勝リーグへ

＜準決勝リーグ＞対新発田一中 1－0 負
 対猿橋中 1－1 引き分け
決勝トーナメント出場
 準決勝 対村上東中 0－4 負 3位決定戦
 対村上合同 2－3 負 4位



★野球（紫雲寺中学校と合同）

1回戦 対阿賀津川中 13－0 勝
 2回戦 五泉・五泉北・三川 11－6 勝
 3回戦 対聖籠中 1－11 負 ベスト8



★柔道

男子団体

2回戦 対聖籠中 4－1 勝
 準決勝 対猿橋中 3－2 勝
 決勝 対安田中 2－3 負 準優勝 県大会出場
 男子個人（入賞者）

50kg級 優勝 5位 県大会出場
 55kg級 優勝 県大会出場
 66kg級 5位

女子団体

1回戦 対村上東中 2－1 勝
 準決勝 対本丸中 2－1 勝
 決勝対新発田一中 1－2 負 準優勝 県大会出場
 女子個人（入賞者）

48kg級 優勝 県大会出場
 70kg超級 優勝 県大会出場



6月9日(金)を皮切りにはじめた下越地区総合体育大会は、14日(水)15日(木)の陸上競技、23日(金)24日(土)(※ 野球部のみ雨のため順延し、24日(土)25日(日)の実施)の後半戦を終え、終了しました。

私自身は、公務として、五十公野野球場で野球大会の競技委員長を仰せつかっていましたが、9日(金)は雨で開始時間が午後になり、23日(金)は野球大会が順延になったので、すべての会場をまわることができました。どの会場でも、子どもたちのベストパフォーマンス、ベストチームワークを見ることができて嬉しかったです。また、子どもたちを懸命に応援するたくさんの保護者の方々にお会いし、胸を打たれました。

さて、大会が終わった今、自分にとって、この下越地区大会にどんな価値があったのかを決めるのは、一人ひとりのこれからの生き方、在り方です。この大会の価値は、これからのみなさんの過ごし方こそが、その価値を決めるのです。（文責：校長）

6/2 授業参観・地区大会激励会



○応援団も生徒もしっかり声を出していて感心しました。各部の紹介も分かりやすかったです。(保護者)
 ○初めて見ましたが、ブラスバンド部がとても良かったです。(保護者)



○本当に授業が楽しくて、私も生徒と同じ気持ちになって参加できました。(保護者)
 ○とてもすてきな歌声で聞き惚れました。(保護者)
 ○英語の授業でしたが、隣の席のパートナーと英会話をされていて、レベルの高さに驚きました。(保護者)

